

計画的に働いて 年次有給休暇を 活用しましょう！

8月は年次有給休暇を取得して連続休暇に

職場の全員で誰もが休暇を取得しやすい環境づくりに取り組みましょう！
休暇の取得促進に向けて、労使が協力して皆様が当事者となって取り組むことが必要です。

具体的には

①

経営トップによる社内への休暇取得促進の呼びかけ

②

管理者が率先して休暇取得

③

労働組合による企業、労働者への働きかけ

④

パースデー休暇や半日休暇など多様な休み方の採用

などが考えられます

事業主の皆様へ

年次有給休暇の活用

年次有給休暇の「計画的付与制度」を活用しましょう！

年次有給休暇の計画的付与制度とは

年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を結べば、計画的に年次休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度を導入することによって、休暇取得の確実性が高まり、従業員にとっては予定した活動を行いやすく、事業主にとっては計画的な業務運営に役立ちます。

8 AUGUST 2016						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	⑧ 年休	⑨ 年休	⑩ 年休	11 山の日	⑫ 夏季休暇	⑬ 年休
14	15	16	17	18	⑱ 年休	20
21	⑳ 年休	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

年次有給休暇と土日、夏季休暇などと組み合わせると連続休暇とすることができます。



厚生労働省 静岡労働局



静岡県

問い合わせ先 日本プロフェッショナル・キャリア・カウンセラー協会

平成28年度 地域の特性を活かした休暇取得促進のための環境整備事業（静岡市）

静岡市葵区御幸町8-1JADEビル6F 電話054-252-2110

年次有給休暇を取得しやすい環境のメリット

年次有給休暇取得を促進している環境で、労働者が年休を有効に取得できることは

- 「労働者の心身の健康につながる」
- 「労働者のモチベーションが向上する」
- 「仕事の効率が上がる」
- 「社内の雰囲気良くなる」

などのメリットが考えられます。

労働者の健康とモチベーションの向上は、企業発展の原動力になると考えられます。また、年休取得促進をきっかけに、互いに助け合える職場環境への改善や、業務の効率化に向けた取り組みにもつながっていくと考えられます。



企業や事業場の実態に応じた方法を活用しましょう



製造業、製造部門

企業や事業場全体の休業による一斉付与式により、操業を止めて全従業員が年休を取得するケースがあります。

流通、サービス部門

定休日を増やすことが難しい職場では、班やグループ別に交代で休暇を与える交代制付与式の活用が多くなっています。

従業員の事情にあわせ、夏季・年末年始をはじめ、誕生日や結婚記念日など、年次有給休暇付与計画票による個人別付与方式を採用するケースも増えています。

職場内でできるところから取り組みましょう

休暇中の代替要員の確保等への支援

年休によって業務の遅滞が生じないように、日ごろから業務の平準化や従業員の能力開発によって職域拡大を図りましょう

休暇を取得しやすい職場の雰囲気づくり

年休の意識や自社に適した休暇制度の導入、休暇取得時の業務対応などについて労使で話し合う場を設けて、職場や事業場における休暇取得に対する認識の共通化を図りましょう。

所定外労働時間を削減する

ノー残業デーを導入したり、長時間労働が続いている場合は、その原因を検討し業務内容を見直しましょう。



8月は年次有給休暇を活用して地域のイベントや施設に出かけましょう！



8月5～7日 清水みなと祭り



8月12～14日 静岡夜店市



県民の森(葵区)



用宗海水浴場(駿河区)



黒川キャンプ場(清水区)



働き方・休み方改善ポータルサイト

厚生労働省では、企業の皆様が社員の働き方・休み方の改善に向けた検討を行う際に活用できる「働き方・休み方改善ポータルサイト」を開設しています。

サイトでは、専用指標によって企業診断ができる「働き方・休み方改善指標」や、「企業における取組事例」などを掲載しているほか社員の皆様が自らの働き方・休み方を振り返るための診断なども行えます。



働き方・休み方改善ポータルサイト

<http://work-holiday.mhlw.go.jp>